

散歩 ウォッチング

カロライナジャスミン

森野かずみ



カロライナジャスミン

花の香りで辺りを見渡すと、生垣などにハゴロモジャスミンを見かける季節となりました。ジャスミンの香りが苦手な人も多いようですが、ジャスミンの名が付いていても香りの強くない常緑つる性植物にカロライナジャスミンがあります。芳香の強いハゴロモジャスミンはモクセイ科ソケイ属。カロライナジャスミンはマチン科ゲルセミウム属。名前だけ見ると近縁種のようにですが、全く違う種です。

カロライナジャスミンの花期は春から初夏くらいと長く、小型のラッパ咲きの黄色い花には一重咲きと八重咲きがあります。住宅街でも見かけますが、練馬駅から練馬文化センターへ向かう歩道の傍にある地下駐車場の円形換気塔に覆いかぶさっていたのが印象的でした。

カロライナジャスミンの別名ゲルセミウムで有名なものが、地球上で最強の猛毒植物、ゲルセミウム・エレガンス。『幻の毒草』と呼ばれる常緑つる性植物で、中国南部から東南アジアに分布しています。日本にはありませんが、見た目はカロライナジャスミンによく似ています。カロライナジャスミンも有毒植物ですが、日常生活で普通に接する分には影響はありません。ただ過去にはジャスミンの名で勘違いし、花に湯を注いで飲んだ中毒例があります。

ちなみにジャスミン茶は、モクセイ科ソケイ属のマツリカの花の香りを茶葉に吸着させた物。高級品は茶葉ですが、中級品以下は香りを補うために花冠が含まれています。植物名に惑わされず春の香り散歩をお続けください。

※ Kaceeのホームページでカラー写真をご覧ください。